

補助第46号線の沿道まちづくりを推進しています！

目黒区では、道路整備と一体的に進める「沿道まちづくり」を積極的に推進し、勉強会・個別相談会の開催等に取り組んでいます。

◇経緯と今後のスケジュール

年度	沿道まちづくり	街路事業関連	地区計画等
平成20年度 平成20年5月			まちづくり提案の提出
8月	現況測量説明会・事業説明会		
9月	町会別街区懇談会	現況測量	基本的な考え方（案）に関する懇談会
10月	第1回個別相談会		
〃	アンケート意向調査		原案の案説明会
平成21年1月	第2回個別相談会		
3月	第1回共同建替え勉強会		
平成21年度 平成21年4月	現況測量図縦覧会・第3回個別相談会		
6月			
7月	用地測量説明会		都市計画案件の提出
8月		用地測量	原案説明会 原案の公告・縦覧
9月	第2回共同建替え勉強会	事業認可取得	
	用地測量（その2）説明会		
10月	第1回ブロック別共同建替え勉強会		案の公告・縦覧
11月	用地補償説明会		
平成22年1月	アンケート意向調査		都市計画決定 ・地区計画 ・用途地域等
2月			建築条例施行
平成22年度以降	<p>●今後、「沿道まちづくり」が本格的にはじまります!!</p> <p>アンケート意向調査（昨年11月より実施）等を踏まえ、今後、共同化意向の高い区域ごとに、ブロック別共同建替え勉強会等（主催：目黒区等）を順次開催いたします。</p>	<p>土地家屋等調査</p> <p>用地折衝・協議 契約・補償金支払</p> <p>工事説明会</p> <p>工事の実施</p> <p>道路の完成</p>	

補助46号線沿道まちづくりに関するご意見・ご要望、または「46沿道まちづくりニュース」に関するご質問等がございましたら、下記までご連絡ください。

46沿道まちづくり協議会

【事務局】目黒区都市整備部都市整備課住環境整備係（斎藤、鈴木、金子）

〒153-8573 目黒区上目黒2-19-15 電話：5722-9672（直通） FAX：5722-9239

メールアドレス tosei02@city.meguro.tokyo.jp

協力：株式会社 タカハ都市科学研究所

補助46号線（目黒本町五丁目）

平成22年2月



46沿道まちづくり ニュース

7号

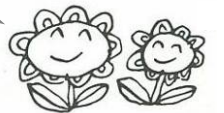
【発行】46沿道まちづくり協議会

「沿道まちづくりに関する意向調査」の結果概要をご報告します！

目黒区では、補助第46号線整備にあたって、沿道まちづくりに関する住民意向を把握するため、平成21年11月より、アンケートによる意向調査（補助第46号線の沿道まちづくりに関する意向調査）を実施いたしました。

この度、調査結果をとりまとめましたので、その概要についてご報告いたします。

ご協力
ありがとうございました!!



調査の結果概要は、2・3頁をご覧ください。

T O P I C S 東京都からのお知らせ

平成21年9月に、補助第46号線について目黒区目黒本町五丁目の補助第26号線から補助第30号線までの区間（延長510m）で、東京都が国土交通省から都市計画事業認可を取得し、事業に着手することになりました。

道路の整備にあたっては、単に道路を整備するだけでなく、沿道において住民のみなさまが主体となり個別建替えや共同化事業等に取り組む「沿道まちづくり」を積極的に支援します。

（連絡先：東京都 再開発事務所 事業課 5389-5159）

◇事業の概要

- 【路線名】補助第46号線
- 【施行箇所】目黒区目黒本町五丁目
- 【延長】510m 【幅員】20m
- 【事業期間】平成21～27年度
- 【事業者】東京都

◇事業認可区域図



◇沿道まちづくりとは・・・

道路を整備するだけでは・・・

- 狭い道路・行き止まり道路は改善されない。
- 木造住宅が密集したままである。
- 用地買収により、小規模・不整形な土地が発生する。

改善

沿道まちづくりによって・・・

- 延焼遮断帯の形成
- 賑わいや暮らしやすい街並みの形成
- 緑豊かで潤いのある街並みの形成 など

46沿道の「魅力ある街並みの形成を目指します!!」

意向調査 結果概要

調査概要・回収状況

【調査期間】

平成21年11月26日(木)
～平成22年1月下旬

【対象者】

沿道まちづくり区域内(1頁右下図参照)に土地または建物を所有されている方

【調査方法】

地区内にお住まいの方：各戸配布・訪問回収
地区外にお住まいの方：郵送配布・郵送回収

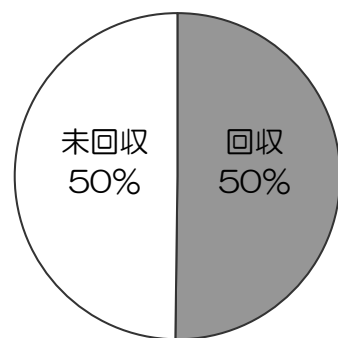
【回収状況】

*回収率は50%(配布数518件、回収数260件)でした。

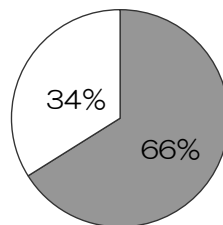
*区域別にみると、補助46号線にかかる区域*1では66%(配布数103件、回収数68件)、補助46号線にかからない区域*2では46%(配布数415件、回収数192件)でした。

※1：補助第46号線の整備に直接関係する区域
※2：上記以外の区域

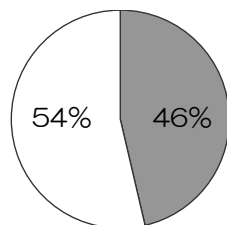
【全 体】



【補46にかかる区域】



【補46にかからない区域】

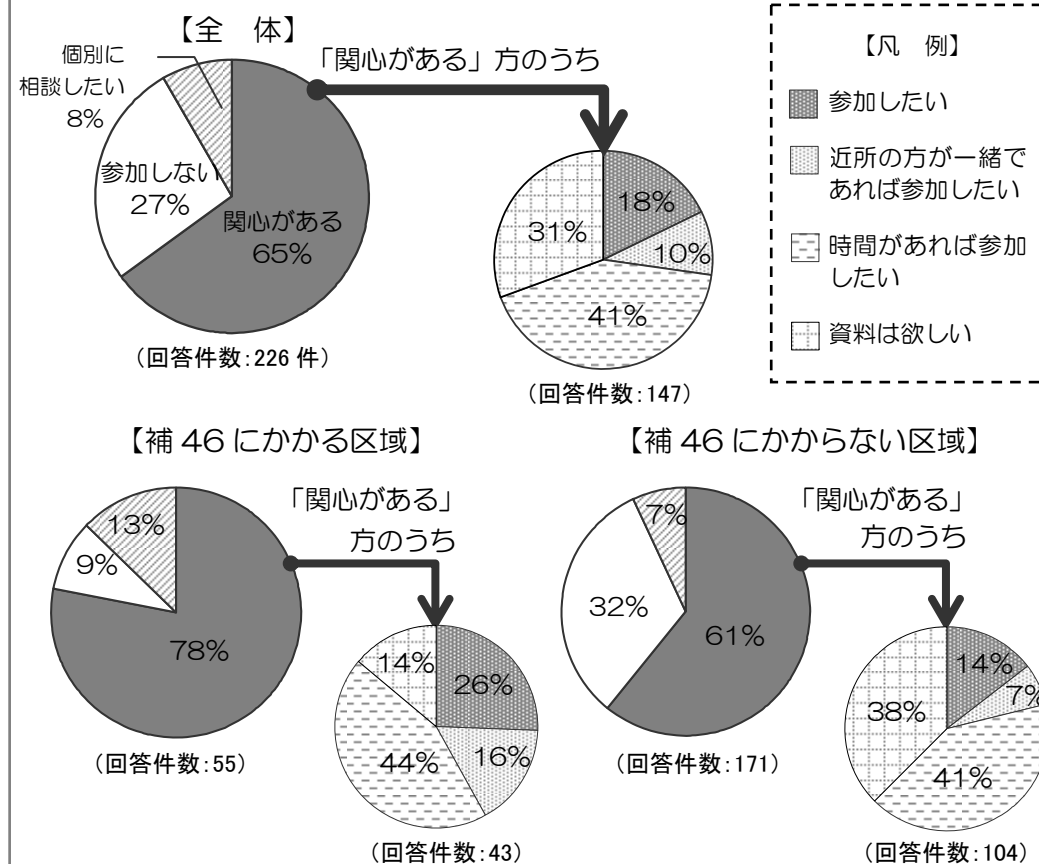


※各図右下の「回答件数」には、未回答を含んでいません。そのため、設問により、「回答件数」が異なります。

今回の意向調査から、勉強会への参加意向が非常に高く、個人のことから地区全体のことまで幅広い内容に興味・関心をお持ちであることがわかりました。みなさまの疑問・不安の解決に向けて、順次勉強会・相談会を開催する予定です。

勉強会への参加意向について

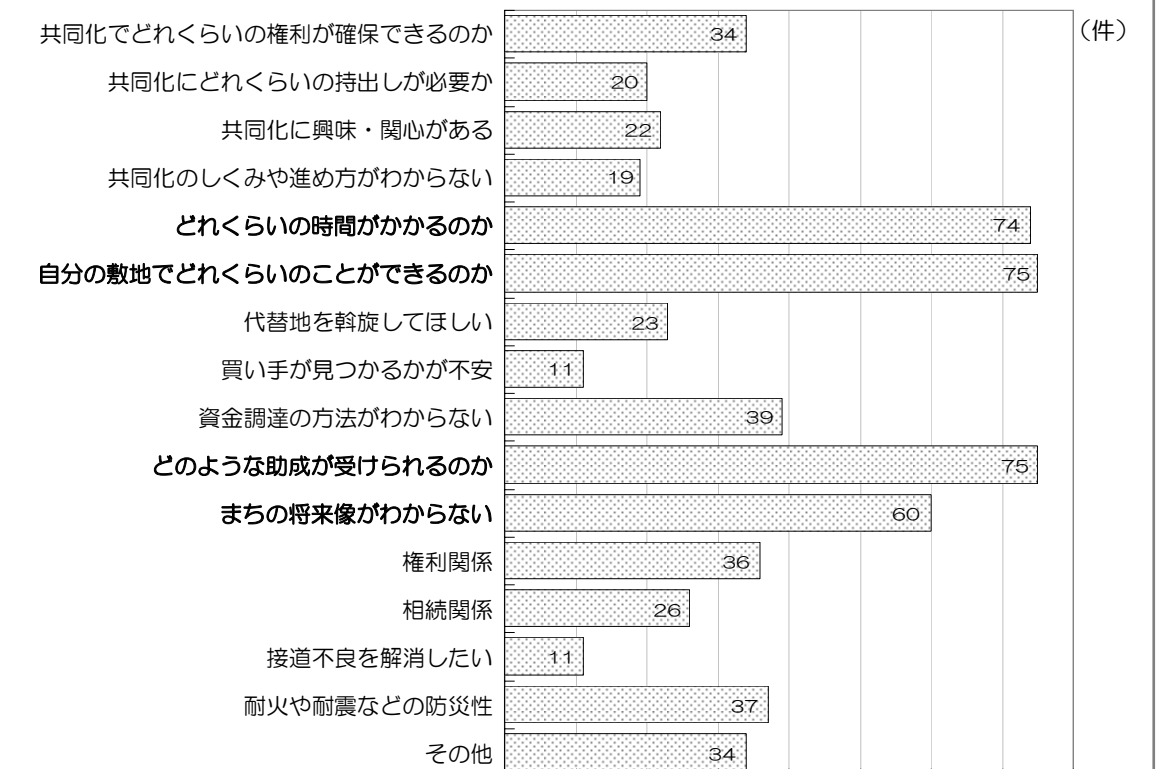
*補46にかかる区域では、約8割の方がより具体的な検討を行うブロック別勉強会について、何らかの関心をお持ちです。
*補46にかからない区域でも、約6割の方が関心を持たれています。



興味があること・気になっていることについて

*「自分の敷地でどれくらいのことのできるのか」「どのような助成が受けられるのか」等、資産の活用に関する項目で興味・関心度が高くなっています。
*「どれくらいの時間がかかるのか」「まちの将来像がわからない」といった、地区全体としてのまちづくりに関する内容でも、興味・関心が高くなっています。

【全 体】



資産活用に関する意向について

*補46にかかる区域では、4割以上の方が道路整備を契機に「資産活用を考えている」と回答し、そのうち約3割の方が「共同化に参加したい」とお考えです。
*補46にかからない区域でも、約3割の方が「資産活用を考えている」と回答し、そのうち約2割の方が「共同化に参加したい」とお考えです。
*どちらの区域とも2～3割の方が「まだ決めていない」と回答されており、今後の検討の重要性が伺えます。

